自立支援センターパールうき　水害避難訓練計画

自立支援センターパールうき

1. 目的

地震に伴う水害を想定した避難訓練を実施し、職員、子供の防災意識を高める。また、事前の指導によって子供がパニックを起こさず、スムーズに避難を行えるようにする。

1. 実施日

令和3年2月20日（土）

1. 参加者

職員：

児童：

1. 避難場所

　宇城市らポート

1. 指導計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 指導 | 支援・配慮・その他留意事項 |
| 事前指導 | ・水害が発生した際の身の守り方や逃げ方、注意事項を説明する。 | ・「おさない、はしらない、しゃべらない、もどらない」のルールを、イラストを使って具体的に説明する。  ・言葉での理解が難しい子供に対しては、個別に分かりやすく指導を行う。 |
| 避難訓練 | ・地震に伴い水害発生が予想される状況を受け、初期対応を行った後、状況をみて戸外への避難を行う。 | ・職員割り振り  　避難誘導・点呼：  　火元等安全確認：  　子どもの安全確認・報告：  ・用水路や河川等の増水が予想されるため、年少者や体力的に不安のある児童に対しては職員が介助を行う。 |
| 事後指導 | ・全体で振り返りを行う。 | ・感想や怖かったことなどを発表させ、配慮点の汲み取りを行う。 |

５．課題・対策（後日記載）

|  |  |
| --- | --- |
| 計画について | 子どもの様子 |
| 緊張感がなかったため、次回は予告なしで行ってみる。  計画通りにはできていた。 | 避難訓練ということで、ふざけたり落ち着かない子もいたが、職員が声かけすると落ち着いてルールを守って取り組めていた。  訓練後にふり返りの時間をつくり、話をすることができた。 |